

市民活動状況

市内NPO法人数	32 団体
当センター登録団体数	150 団体
当センター登録会員数	6,492人
9月来館者数	1,055人
9月印刷機利用枚数	19,708枚

ひびき



発行枚数 650枚 メール配信 100団体

発行人 指定管理者NPO法人茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 島村宏之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。
 会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等(1階)や
 大会議室・小会議室・パソコン室・和室・工作室(2階)・陶芸室(1階外倉庫隣り)がご利用いただけます。
 開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで)2階各室は夜間も(午後10時まで)利用可能です。
 休館日 = 月曜日および年末年始、特別に定める日
 〒301-0004 龍ヶ崎市駒馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571
 E-mail r-suwan@titan.ocn.ne.jp URL https://ryugasaki-shiminkatsudo.net



目指せ！市民活動日本一



開館20周年記念特集号

おかげさまで、市民活動センターは今年7月1日で開館20周年を迎えました。
 今月は20周年記念特集号として、設立や運営に関わった方々から寄稿していただきました。

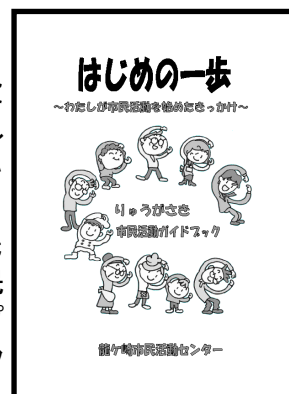
市民活動センター開設20周年に寄せて 龍ヶ崎市市民生活部長 荒禎 由美

龍ヶ崎市市民活動センターは、平成14年(2002年)7月1日、上町のNTTビル1階に開設してから今年で20周年を迎えることができました。利用者の皆様をはじめ、指定管理者として運営をお願いしていますNPO法人茨城県南生活者ネットの皆様のご理解とご協力のおかげで、節目の年を迎えることができましたことに改めて感謝申し上げます。

さて、私は平成19年4月から平成27年3月までの8年間、市民協働課に在籍し主に市民活動センターを担当しました。当時のことを振り返りますと、公共施設で開催していた「市民活動交流会」を「りゅうがさき市民活動フェア」に名称変更し会場をショッピングセンターサプラで開催できるようになったこと、市民活動サポーターの立ち上げ、市民活動推進キャラクターを設定して市民活動ガイドブックの作成、毎年開催していた市民活動公開講演会では、「輝いて生きるために～ユーモアのすすめ～」として、上智大学名誉教授アルフォンス・デーケン氏をお招きした講演会は、文化会館小ホールの定員200人を超える方々にご参加をいただきました。これらの事業は、市民活動サポーターや登録団体の皆様と協働で進めてきたことで、多くのご意見とアイデアを頂き展開することができたものです。

特に思い入れがあったことは、NTTビルの一室から現在の場所に移転できたことです。それまでは、中央公民館として利用していた施設が廃止になることで、市民活動センター以外の利用方法も検討されていましたが市民活動の活性化のためには、現在の場所がより適しているとの思いから市民活動センターとしての施設利用が最適であることを強く訴えた結果、勝ち取ることができました。

市民活動が活性化されてこそ、人もまちも元気になります。(最後に)市民活動センターは、その役割として、活動の支援や情報を提供するとともにさまざまな活動の場として、市民の皆様にご活用いただくための施設として、今後とも尽力して参りたいと存じます。



開設当時の市民活動センター(NTTビル) →



市民活動センター20周年おめでとうございます。
センターが20年間頑張って運営され、今日を迎えられましたことは、活動をしている者たちにとって、誠に「喜ばしい」限りです。
私が龍ヶ崎に住み始めたのが、20年前です。
センターの歴史と私の歴史が偶然一緒とは・・・それも10月と不思議なご縁です。
その頃小貝川の花畑で「フラワーフェスティバル」が行われ、見に行った時、利子さんに「花植え一緒にやりませんか？」と誘われ、何も考えずただ「良さそう」と思い「お願いします」と。
これが私が龍ヶ崎で活動するきっかけでした。
その後代表になり、センターがまだNTTにあったころ「活動団体交流会」に参加させていただき、いろんな活動をされている団体とお会いし、輪がひろがっていき、今があります。
現在KCNが指定管理者としてセンターを運営させて頂いておりますが、今日のセンター運営の強い基盤が出来たのは前センター長の田沼さんの積極的な取り組みと、頑張りだったと私はおもいます。もちろんスタッフの方々の力量も大きかったです。
今後、島村センター長のほのぼのとしたキャラが、又新しい風を吹かせていただけることを期待し、龍ヶ崎市が掲げる「市民活動日本一」の実現に向けて頑張るとともに、市民が生き生きと暮らせるまちづくりを目指して、沢山の活動団体の皆様と一緒に楽しく進めていきたいと思っております。



市民活動センターの運営は市民の手で 龍ヶ崎地方塵芥処理組合 川崎 幸生

私は、平成19年(2007年)4月に新設された市民協働課(現在のコミュニティ推進課)勤務となったことが市民活動センターと関わるきっかけでした。

当時、市民協働推進の取組の一つとして、協働事業提案制度を新たにスタートさせ、他自治体の例を参考に行政提案型協働事業をメニューに加えました。

では、どのような事業を「行政提案型」とすればよいのか? 具体的にイメージすることもできず、私たちは暗中模索の状況にありました。このような中、私は「市民活動センターの運営を行政提案型協働事業としてはどうか」と考えていました。日々の運営をはじめ、講座やイベントなどにおいて、市民活動団体の視点やアイデアを取り込むことにより、より柔軟で、利用しやすい施設になると期待したのです。

その後、平成24年度(2012年度)からの3年間は行政提案型協働事業による業務委託、平成27年度(2015年度)以降は指定管理者制度に基づき、NPO法人茨城県南生活者ネットに運営をお願いしていますが、この間、利用件数や登録団体数は大きな伸びを見せるとともに、利用者アンケートにおいても高い評価をいただいているところです。

「市民活動の場を、市民主体で運営する」という本事例は、先進的であり、他の自治体に誇れるものと考えています。



龍ヶ崎短歌会

散歩の途中書店ツタヤに寄り道すこれのみにして心足らいぬ
目立ちくる休耕畑地の荒廃化先人たちの思いを偲ぶ

吉田 綾子
山川 澄子

「開館20周年記念市民ステージ」のご案内

市民活動センターは、おかげさまで開館してから今年20周年を迎えています。

そこで、市民団体とともにお祝いする「開館20周年記念市民ステージ」を次のとおり開催いたしますので、ぜひ、ご来館ください。

- ・日時: 11月26日(土)13時15分~17時
- ・場所: 市民活動センター2階 和室
- ・内容: 市民団体7団体による演奏等ステージ発表



ホームページ、全面リニューアルしました!

市民活動センターのホームページが全面的にリニューアルされました。また、ホームページのアドレスも変わりましたので、よろしく願います。
新HPアドレス⇒<https://ryugasaki-shiminkatsudo.net>

新HP QRコード→

